

歴史を肌で感じる 伊賀市

～山もゆる秋 歴史街道ウォーク～



東海道和銅の道には、芭蕉句碑のほか、伊賀が誇る実業家である田中善助氏が着手した三重県下初の水力発電所、蔵倉水力発電所跡や奈良東大寺の実忠和尚により開創された、正月堂などの由緒ある寺院などがいくつもあります。

歴史ある古代の道でウォーキングを楽しみながら、美しい紅葉も満喫してください。

また、昼食時の豚汁のふるまいのほか、特産品販売や島ヶ原温泉(やぶつち)の湯の割引特典もあります。

東海道関宿街道まつり 亀山市

～江戸時代にタイムスリップ～

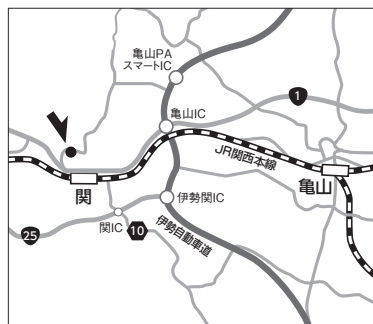


東海道五十三次の47番目の宿場町として栄えた東海道関宿には、江戸時代や明治時代の町屋が数多く残っています。

毎年11月に行われる「東海道関宿街道まつり」は、往時のにぎわいを再現した時代行列や時代仮装コンテスト、地場産品の販売などが盛りだくさんのイベントです。

【とき】11月4日(日) 午前9時30分～午後3時(雨天決行)

【ところ】旧東海道関宿の街道



【アクセス】JR関駅下車徒歩5分

【問い合わせ】東海道関宿街道まつり実行委員会事務局(文化庁観光振興室内) ☎0595-096-1215

【とき】11月23日(金)祝午前10時15分～午後3時30分頃  
【集合時刻】午前9時30分  
【集合場所】JR伊賀上野駅  
【解散場所】JR島ヶ原駅  
【持ち物】弁当水筒敷物  
※歩きやすい服装  
※小学生以下、保護者同伴  
※小雨決行 荒天中止

【問い合わせ】島ヶ原観光協会 ☎0595-5159-25001  
島ヶ原観光協会案内所 ☎0595-59-2300(平日) 午前9時～午後5時

「いい歯」自慢の親子 県大会で優秀賞に輝く

「第61回親子でいい歯コンクール滋賀県大会」が7月22日、滋賀県歯科医師会口腔衛生センターで開催され、3歳6か月児健診でむし歯がなく、口の中の状態やあごの発育などが優秀な529人のお子さんの中で、その親も口の中の状態が良い親子から、水口町在住の松下久美子さんと菜乃巴ちゃん親子が優秀賞に選ばれました。



▲優秀賞に輝いた松下さん親子

松下さん親子に「いい歯」を保つために普段から気を付けておられることを伺いました。

- 「いい歯」のために、普段の歯みがきはいつされていますか。  
…毎日朝夕食後に歯みがきをしています。子どもは寝る前の仕上げみがきをします。仕上げみがきをすることで子どもの口の中のチェックができます。
- お子さんへのおやつで気をつけておられることはありますか。  
…おやつは1日1回で必ず時間を決めています。果物や手作りのホットケーキなどです。
- よくお飲みの飲み物を教えていただけますか？  
…お茶です。ジュースや乳酸飲料、スポーツドリンクは与えないようにしています。  
…あとは、かかりつけの歯医者さんで定期的なみてもらっています。

口の中の健康を保つために  
松下さんへのインタビューから普段気を付けられているポイントは、このようなことだと分かります。  
・朝夕食後の歯みがきと、寝る前の仕上げみがきを欠かさない  
・おやつを食べる時間を決めて、おやつは汚れがつきにくい砂糖が多くないものにする  
・歯に糖分が残らないように、甘いジュース類を避けてお茶を飲む  
大人も子どもも、だらだら食わず(飲まない)、糖分が多いものを避け、口の汚れを残さないことが重要です。皆さんも「いい歯」を保つため、定期的に歯科医に点検をしてもらいましょう。

歯周疾患検診のお知らせ  
市では歯周疾患検診を市内指定歯科医院で実施しています。\*申し込みは12月中  
●対象：40歳～70歳(昭和17年4月2日～昭和48年4月1日以前生)で歯の治療中でない方  
●内容：歯科健診(歯と歯ぐきの状態の診察)、パノラマエックス線撮影、歯科相談  
●申込み先：指定歯科医院  
指定歯科医院は検診カレンダー25ページを確認してください。

問い合わせ 健康推進課 ☎65-0737 ☎63-4591

みんなの窓

情けは人のためならず…？

次の言葉の本来の意味は  
①②のどちらでしょうか？  
気が置けない  
①気配りや遠慮がいらぬ  
②気配りや遠慮がある  
ぶぜん  
①失望してぼんやりしている  
②腹を立てている  
姑息  
①一時しのぎ  
②ひきょうな  
失笑する  
①こらえ切れず吹き出す  
②笑えないくらいあきれにやける  
①なよなよしている  
②薄笑いを浮かべている  
文化庁国語に関する調査より抜粋

答えはすべて①が正解です。②は最近の解釈です。意外に難しかったのではないのでしょうか。というのは、これらの言葉は現在②の意味で使われていることが圧倒的に多いことが文化庁による調査で分かっているからです。今となっては、本来の意味で使うとこたえて誤解を生むこともありそうですが、②の解釈が増える背景にはどこか最近の世情を反映している部分もあるようです。言葉は時代に合わせて変わるとすれば、現代

社会は「気配りや遠慮がある」「腹を立てて」「ひきょうな」「あきれ」「薄笑い」が多い社会であるということもできるのかもしれない。  
「彼がどんなに落ち込んでいても、厳しく接した方がいいよ。情けは人のためならずって言うだろう。」……このような使い方も本来の意味とは合っています。「情けは人のためならず」は、「人に情けを掛けておくと、巡り巡って結局は自分のためになる」という意味です。  
最近携帯電話や電子メールなどの普及によって以前とは情報交換の手段が多様化していますが、前出の文化庁調査では、自分自身や相手の言葉の使い方が気になる人の割合が年々増えています。また、心がけていることとして、「敬語を使う」「自分が言われて嫌なことは人には言わない」「誰に対しても自分から挨拶する」「汚い言葉や下品な言葉は使わない」などが十年前と比べてかなり高くなっています。便利になっている一方で、人とのコミュニケーションに苦心している現代人の姿が浮かび上がってきます。  
「コミュニケーションはもともコミュニケーション」に由来しており、「分かち合うこと」を意味しています。姑息な言葉でなく、失笑するくらいのユーモアを持って、お互い気が置けない関係をつくっていきましょう。

【問い合わせ】人権推進課 人権教育推進係 ☎6500693 ☎634582

甲賀市広報課 ☎65-0675 ☎63-4619 伊賀市秘書広報課 ☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

11月12日(月)～11月25日(日)は「女性に対する暴力をなくす運動期間」です  
配偶者等からの暴力(DV)、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。この機会に、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすみましょう。  
一人でも悩まず相談を  
●甲賀市男女の悩みごと相談窓口 (甲賀市役所社会福祉課内) 月・金(祝日を除く) 9時～16時 ☎65-0751  
●甲賀市家庭児童相談室 (甲賀市役所社会福祉課内) ※DVのみ 月～金(祝日を除く) 8時30分～17時15分 ☎65-0660  
●女性の権利ホットライン (ナビダイヤル)0570-070-810 月～金(祝日を除く) 8時30分～17時15分 11月12日～11月18日(強化週間) 月～金 8時30分～19時 土・日 10時～17時 (大津地方検察庁人権擁護課) ☎077-522-4673  
●人権推進課 ☎65-0695 ☎63-4582